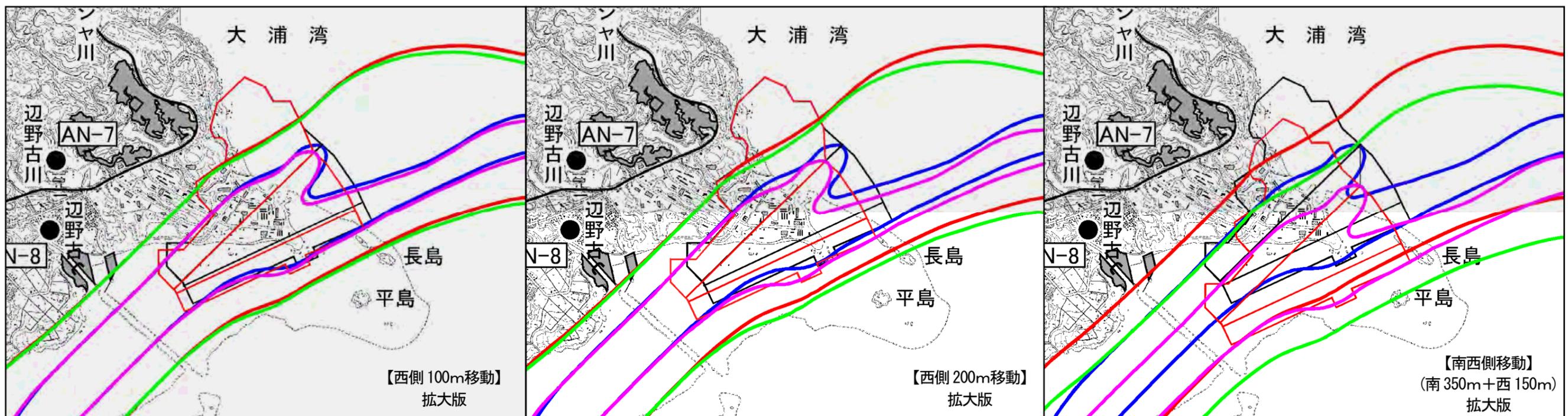
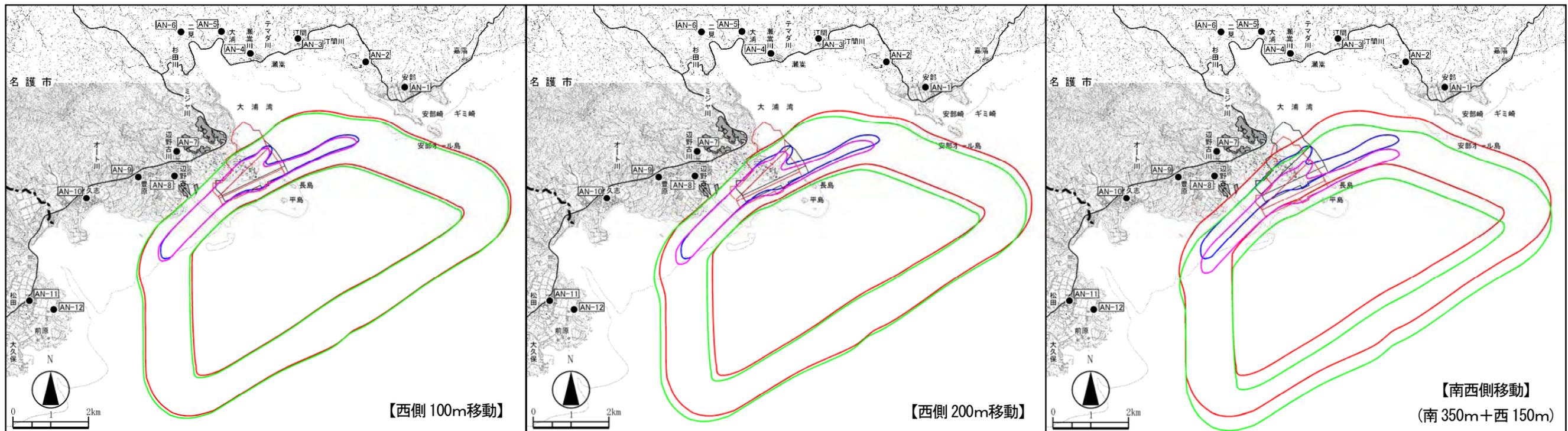


- : 事業計画案
- : 検討ケース
- : 予測地点

	事業計画案	検討ケース
WECPNL 70	<span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>	<span style="border: 2px solid green; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>
WECPNL 75	<span style="border: 2px solid blue; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>	<span style="border: 2px solid purple; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>

注) 加重等価継続感覚騒音レベル (WECPNL) :  
 航空機 1 機ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位です。一般に、昼と夜では、夜の方がよりうるさいと感じるので、航空機の数に夕方は昼間の3倍、夜間は昼間の10倍の重みづけによって設定されたものです。

参考図-2(1) 事業計画案と各検討ケースについての加重等価継続感覚騒音レベル (WECPNL) コンターの比較検討結果



- : 事業計画案
- : 検討ケース
- : 予測地点

	事業計画案	検討ケース
WECPNL 70	<span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>	<span style="border: 1px solid green; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>
WECPNL 75	<span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>	<span style="border: 1px solid magenta; border-radius: 50%; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></span>

注) 加重等価継続感覚騒音レベル (WECPNL) :

航空機 1 機ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位です。一般に、昼と夜では、夜の方がよりうるさいと感じるので、航空機の数に夕方は昼間の3倍、夜間は昼間の10倍の重みづけによって設定されたものです。

参考図-2(2) 事業計画案と各検討ケースについての加重等価継続感覚騒音レベル (WECPNL) コンターの比較検討結果

参考表-1(1) 事業計画案と各検討ケースについてのWECPNL<sup>\*</sup>値の比較検討結果

単位：WECPNL

No.	予測地点	事業計画案	東側移動	南側移動		西側移動		南西側移動
			100m	50m	100m	100m	200m	南350m+西150m
AN-1	安部集落	64.8	65.0	64.4	63.9	64.3	63.8	61.1
AN-2	カヌチャリゾート	58.9	59.2	58.6	58.4	58.4	57.9	56.7
AN-3	汀間集落	55.8	55.9	55.5	55.3	55.5	55.2	54.0
AN-4	瀬嵩集落	56.3	56.3	56.0	55.8	56.1	55.9	54.6
AN-5	大浦集落	52.8	52.8	52.6	52.5	52.7	52.6	51.4
AN-6	二見集落	50.9	50.8	50.7	50.2	50.8	50.6	49.5
AN-7	国立沖縄工業高等専門学校	61.8	61.6	61.5	61.3	61.9	61.9	60.2
AN-8	辺野古集落	63.9	63.6	63.5	63.2	63.9	63.9	62.1
AN-9	豊原集落	59.7	59.5	59.4	59.1	59.7	59.7	58.1
AN-10	久志集落	55.6	55.3	55.5	55.3	55.9	56.0	54.8
AN-11	松田集落	54.0	53.8	53.8	53.6	54.1	54.2	52.9
AN-12	宜野座IT企業立地予定地	58.8	58.4	58.4	58.0	58.9	59.0	56.7

参考表-1(2) 事業計画案と各検討ケースについてのWECPNL<sup>\*</sup>値の差異

単位：WECPNL

No.	予測地点	事業計画案	東側移動	南側移動		西側移動		南西側移動
			100m	50m	100m	100m	200m	南350m+西150m
AN-1	安部集落	64.8	0.2	-0.4	-0.9	-0.5	-1.0	-3.7
AN-2	カヌチャリゾート	58.9	0.3	-0.3	-0.5	-0.5	-1.0	-2.2
AN-3	汀間集落	55.8	0.1	-0.3	-0.5	-0.3	-0.6	-1.8
AN-4	瀬嵩集落	56.3	0.0	-0.3	-0.5	-0.2	-0.4	-1.7
AN-5	大浦集落	52.8	0.0	-0.2	-0.3	-0.1	-0.2	-1.4
AN-6	二見集落	50.9	-0.1	-0.2	-0.7	-0.1	-0.3	-1.4
AN-7	国立沖縄工業高等専門学校	61.8	-0.2	-0.3	-0.5	0.1	0.1	-1.6
AN-8	辺野古集落	63.9	-0.3	-0.4	-0.7	0.0	0.0	-1.8
AN-9	豊原集落	59.7	-0.2	-0.3	-0.6	0.0	0.0	-1.6
AN-10	久志集落	55.6	-0.3	-0.1	-0.3	0.3	0.4	-0.8
AN-11	松田集落	54.0	-0.2	-0.2	-0.4	0.1	0.2	-1.1
AN-12	宜野座IT企業立地予定地	58.8	-0.4	-0.4	-0.8	0.1	0.2	-2.1

<sup>\*</sup>WECPNL(加重等価継続感覚騒音レベル)：航空機1機ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位です。一般に、昼と夜では、夜の方がよりうるさいと感ずるので、航空機の数に夕方は昼間の3倍、夜間は昼間の10倍の重みづけによって設定されたものです。

参考表-2(1) 事業計画案と各検討ケースについてのピーク騒音レベル※ (CH-53) の比較検討結果

単位：dB(A)

No.	予測地点	事業計画案	東側移動	南側移動		西側移動		南西側移動
			100m	50m	100m	100m	200m	南350m+西150m
AN-1	安部集落	82.5	82.7	81.8	81.0	82.0	81.4	76.4
AN-2	カヌチャリゾート	68.1	68.1	67.7	67.3	67.8	67.6	65.6
AN-3	汀間集落	63.2	63.4	63.0	62.7	62.9	62.6	61.3
AN-4	瀬嵩集落	63.5	63.4	63.2	62.9	63.3	63.1	61.7
AN-5	大浦集落	59.4	59.4	59.2	59.1	59.4	59.3	58.2
AN-6	二見集落	57.0	56.9	56.8	56.7	57.0	57.0	56.1
AN-7	国立沖縄工業高等専門学校	67.8	67.5	67.4	67.1	67.8	67.8	65.8
AN-8	辺野古集落	70.6	70.3	70.2	69.8	70.6	70.6	68.2
AN-9	豊原集落	65.9	65.7	65.6	65.3	65.9	65.9	64.1
AN-10	久志集落	62.8	62.6	62.5	62.3	62.8	62.8	61.4
AN-11	松田集落	68.6	68.4	68.2	67.9	68.6	68.6	66.5
AN-12	宜野座IT企業立地予定地	75.3	74.9	74.7	74.0	75.3	75.3	71.8

- 注) 1. 回転翼機のうち、最も騒音レベルが高いCH-53の飛行時におけるピーク騒音レベルです。音源が予測地点に最も接近した場合を想定しています。  
 2. 各予測地点におけるピーク騒音レベルは、飛行態様の中で最も高い値を示します。

参考表-2(2) 事業計画案と各検討ケースについてのピーク騒音レベル※(CH-53)の差異

単位：dB(A)

No.	予測地点	事業計画案	東側移動	南側移動		西側移動		南西側移動
			100m	50m	100m	100m	200m	南350m+西150m
AN-1	安部集落	82.5	0.2	-0.7	-1.5	-0.5	-1.1	-6.1
AN-2	カヌチャリゾート	68.1	0.0	-0.4	-0.8	-0.3	-0.5	-2.5
AN-3	汀間集落	63.2	0.2	-0.2	-0.5	-0.3	-0.6	-1.9
AN-4	瀬嵩集落	63.5	-0.1	-0.3	-0.6	-0.2	-0.4	-1.8
AN-5	大浦集落	59.4	0.0	-0.2	-0.3	0.0	-0.1	-1.2
AN-6	二見集落	57.0	-0.1	-0.2	-0.3	0.0	0.0	-0.9
AN-7	国立沖縄工業高等専門学校	67.8	-0.3	-0.4	-0.7	0.0	0.0	-2.0
AN-8	辺野古集落	70.6	-0.3	-0.4	-0.8	0.0	0.0	-2.4
AN-9	豊原集落	65.9	-0.2	-0.3	-0.6	0.0	0.0	-1.8
AN-10	久志集落	62.8	-0.2	-0.3	-0.5	0.0	0.0	-1.4
AN-11	松田集落	68.6	-0.2	-0.4	-0.7	0.0	0.0	-2.1
AN-12	宜野座IT企業立地予定地	75.3	-0.4	-0.6	-1.3	0.0	0.0	-3.5

- 注) 回転翼機のうち、最も騒音レベルが高いCH-53の飛行時におけるピーク騒音レベルです。音源が予測地点に最も接近した場合を想定しています。

※ ピーク騒音レベル(Lmax)：一定時間内で測定された騒音レベルの中の最高値を意味します。

参考表-3 事業計画案と各検討ケースについての比較検討結果（水環境及び海域生物への影響）

検討項目（要素）			事業計画案	東側移動		南側移動		西側移動		南西側移動
				100m	50m	100m	100m	200m	南350m+西150m	
消失する海域の面積	埋立面積	大浦湾側	111ha (100%)	126ha (114%)	108ha (97%)	105ha (94%)	101ha (91%)	90ha (81%)	59ha (53%)	
		辺野古側	44ha (100%)	39ha (87%)	52ha (117%)	59ha (133%)	55ha (125%)	67ha (153%)	104ha (236%)	
		<b>合計</b>	<b>155ha (100%)</b>	<b>165ha (106%)</b>	<b>159ha (103%)</b>	<b>163ha (105%)</b>	<b>156ha (101%)</b>	<b>158ha (102%)</b>	<b>163ha (105%)</b>	
消失する海域の体積	埋立土砂量 (概算)	大浦湾側	1191万m <sup>3</sup> (100%)	1721万m <sup>3</sup> (145%)	1147万m <sup>3</sup> (96%)	1106万m <sup>3</sup> (93%)	940万m <sup>3</sup> (79%)	746万m <sup>3</sup> (63%)	535万m <sup>3</sup> (45%)	
		辺野古側	68万m <sup>3</sup> (100%)	61万m <sup>3</sup> (90%)	88万m <sup>3</sup> (129%)	108万m <sup>3</sup> (159%)	98万m <sup>3</sup> (145%)	126万m <sup>3</sup> (186%)	234万m <sup>3</sup> (346%)	
		<b>合計</b>	<b>1258万m<sup>3</sup> (100%)</b>	<b>1782万m<sup>3</sup> (142%)</b>	<b>1235万m<sup>3</sup> (98%)</b>	<b>1214万m<sup>3</sup> (96%)</b>	<b>1038万m<sup>3</sup> (82%)</b>	<b>872万m<sup>3</sup> (69%)</b>	<b>769万m<sup>3</sup> (61%)</b>	
水環境	流速変化域の面積 【夏季】 変化域の面積＝ 増加面積＋ 減少面積＋ 埋立面積 ※±1cm/s以上の 変化域	全層合計	大浦湾側	520ha (100%)	657ha (126%)	525ha (101%)	522ha (100%)	444ha (85%)	389ha (75%)	271ha (52%)
			辺野古側	110ha (100%)	104ha (95%)	127ha (116%)	141ha (128%)	136ha (124%)	161ha (146%)	215ha (196%)
			<b>合計</b>	<b>630ha (100%)</b>	<b>761ha (121%)</b>	<b>653ha (104%)</b>	<b>662ha (105%)</b>	<b>580ha (92%)</b>	<b>550ha (87%)</b>	<b>486ha (77%)</b>
	海面～海面 下2mの層 (第1層)	大浦湾側	175ha (100%)	216ha (124%)	177ha (101%)	178ha (102%)	152ha (87%)	141ha (80%)	115ha (66%)	
		辺野古側	67ha (100%)	61ha (91%)	75ha (112%)	81ha (121%)	81ha (122%)	95ha (142%)	123ha (184%)	
		<b>合計</b>	<b>242ha (100%)</b>	<b>277ha (115%)</b>	<b>252ha (104%)</b>	<b>259ha (107%)</b>	<b>233ha (96%)</b>	<b>235ha (97%)</b>	<b>238ha (99%)</b>	
	流速変化域の面積 【冬季】 変化域の面積＝ 増加面積＋ 減少面積＋ 埋立面積 ※±1cm/s以上の 変化域	全層合計	大浦湾側	1079ha (100%)	1165ha (108%)	1068ha (99%)	1030ha (96%)	995ha (92%)	939ha (87%)	509ha (47%)
			辺野古側	76ha (100%)	71ha (92%)	91ha (119%)	106ha (139%)	100ha (131%)	121ha (159%)	195ha (255%)
			<b>合計</b>	<b>1155ha (100%)</b>	<b>1235ha (107%)</b>	<b>1158ha (100%)</b>	<b>1136ha (98%)</b>	<b>1095ha (95%)</b>	<b>1061ha (92%)</b>	<b>703ha (61%)</b>
	海面～海面 下2mの層 (第1層)	大浦湾側	297ha (100%)	325ha (110%)	291ha (98%)	283ha (95%)	264ha (89%)	258ha (87%)	135ha (45%)	
		辺野古側	56ha (100%)	50ha (89%)	62ha (112%)	69ha (124%)	69ha (123%)	80ha (144%)	112ha (202%)	
		<b>合計</b>	<b>352ha (100%)</b>	<b>375ha (106%)</b>	<b>354ha (100%)</b>	<b>352ha (100%)</b>	<b>333ha (94%)</b>	<b>338ha (96%)</b>	<b>247ha (70%)</b>	
海域生物	サンゴ類の消 失面積	被度5% 以上	大浦湾側	6.9ha (100%)	7.6ha (110%)	6.1ha (88%)	5.4ha (79%)	6.8ha (99%)	6.9ha (100%)	2.6ha (38%)
			辺野古側	なし -	なし -	0.1ha -	0.1ha -	なし -	なし -	0.2ha -
			<b>合計</b>	<b>6.9ha (100%)</b>	<b>7.6ha (110%)</b>	<b>6.2ha (90%)</b>	<b>5.5ha (80%)</b>	<b>6.8ha (99%)</b>	<b>6.9ha (100%)</b>	<b>2.8ha (41%)</b>
	海草類藻場の 消失面積	被度5% 以上	大浦湾側	33.4ha (100%)	33.2ha (99%)	31.5ha (94%)	29.8ha (89%)	33.4ha (100%)	33.4ha (100%)	26.1ha (78%)
			辺野古側	32.6ha (100%)	28.1ha (86%)	38.0ha (116%)	43.3ha (133%)	42.2ha (129%)	51.7ha (159%)	70.8ha (217%)
			<b>合計</b>	<b>66.0ha (100%)</b>	<b>61.3ha (93%)</b>	<b>69.5ha (105%)</b>	<b>73.1ha (111%)</b>	<b>75.6ha (114%)</b>	<b>85.1ha (129%)</b>	<b>96.9ha (147%)</b>
	ホンダワラ類 藻場の 消失面積	被度5% 以上	大浦湾側	56.9ha (100%)	55.7ha (98%)	55.3ha (97%)	53.3ha (94%)	57.2ha (101%)	56.3ha (99%)	36.1ha (63%)
			辺野古側	9.0ha (100%)	10.2ha (113%)	12.6ha (139%)	16.2ha (180%)	12.1ha (134%)	14.1ha (156%)	55.3ha (613%)
			<b>合計</b>	<b>65.9ha (100%)</b>	<b>65.9ha (100%)</b>	<b>67.8ha (103%)</b>	<b>69.5ha (105%)</b>	<b>69.3ha (105%)</b>	<b>70.4ha (107%)</b>	<b>91.4ha (139%)</b>

注) 1. ( )内の数値は、事業計画案による影響の程度を100%とした場合の、各検討案による影響の程度の相対値を示しています。  
 2. 計数は端数処理をしているため、内訳の和が必ずしも合計の値にはなりません。

【本検討における「大浦湾側」と「辺野古側」の海域区分について】

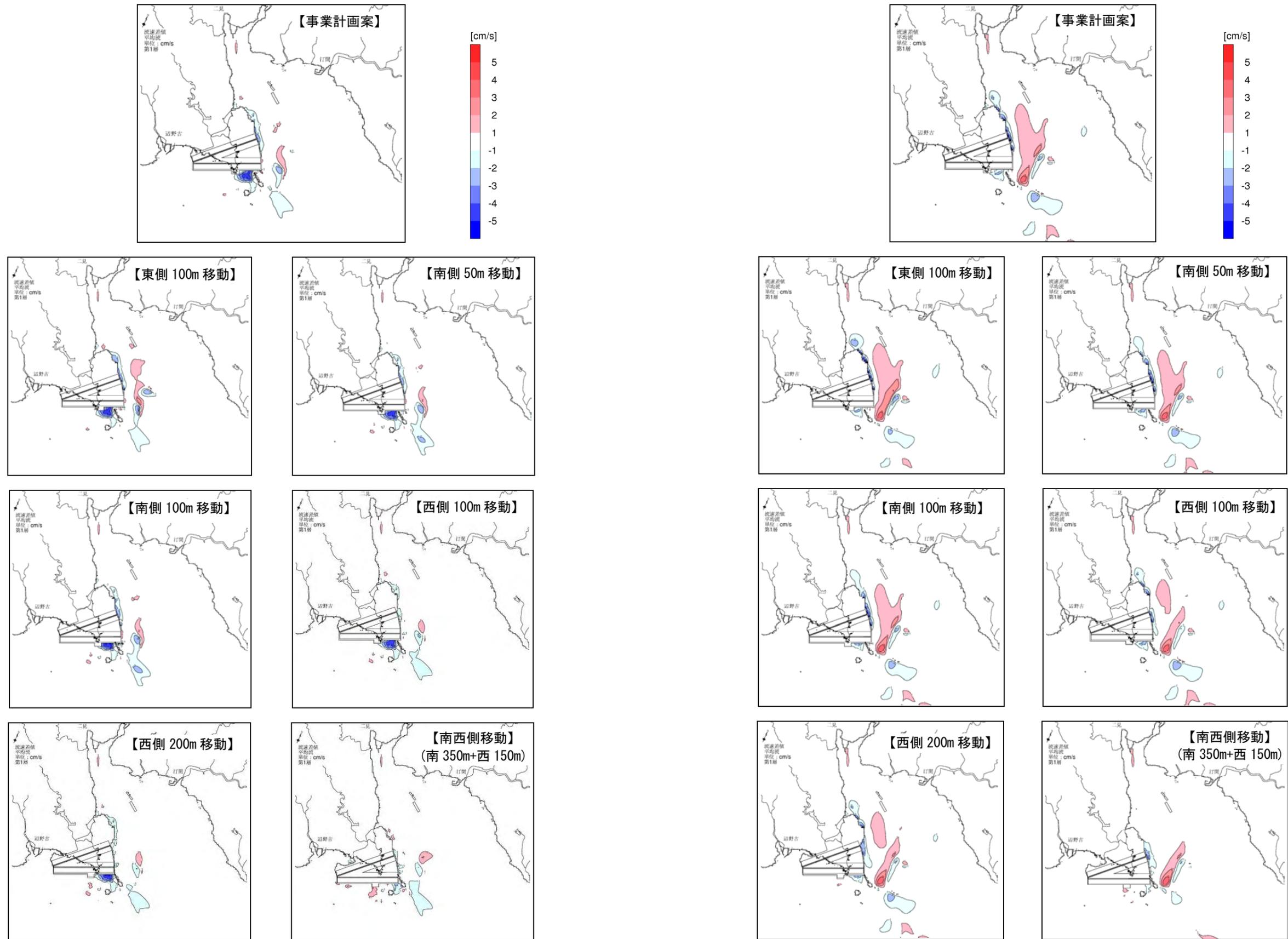
本検討では、海域環境への影響は地形条件によって、大浦湾側で大きくなる場合と辺野古側で大きくなる場合があることを勘案し、「大浦湾側」と「辺野古側」に区分して影響の程度（変化・消失面積等）を算出しました。

「大浦湾側」と「辺野古側」の海域区分は、消失する海域の体積（埋立土砂量（概算））及び流速変化域の面積を数値シミュレーションの結果に基づいて算出する必要上、右図に示すとおりとしました。



【夏季】

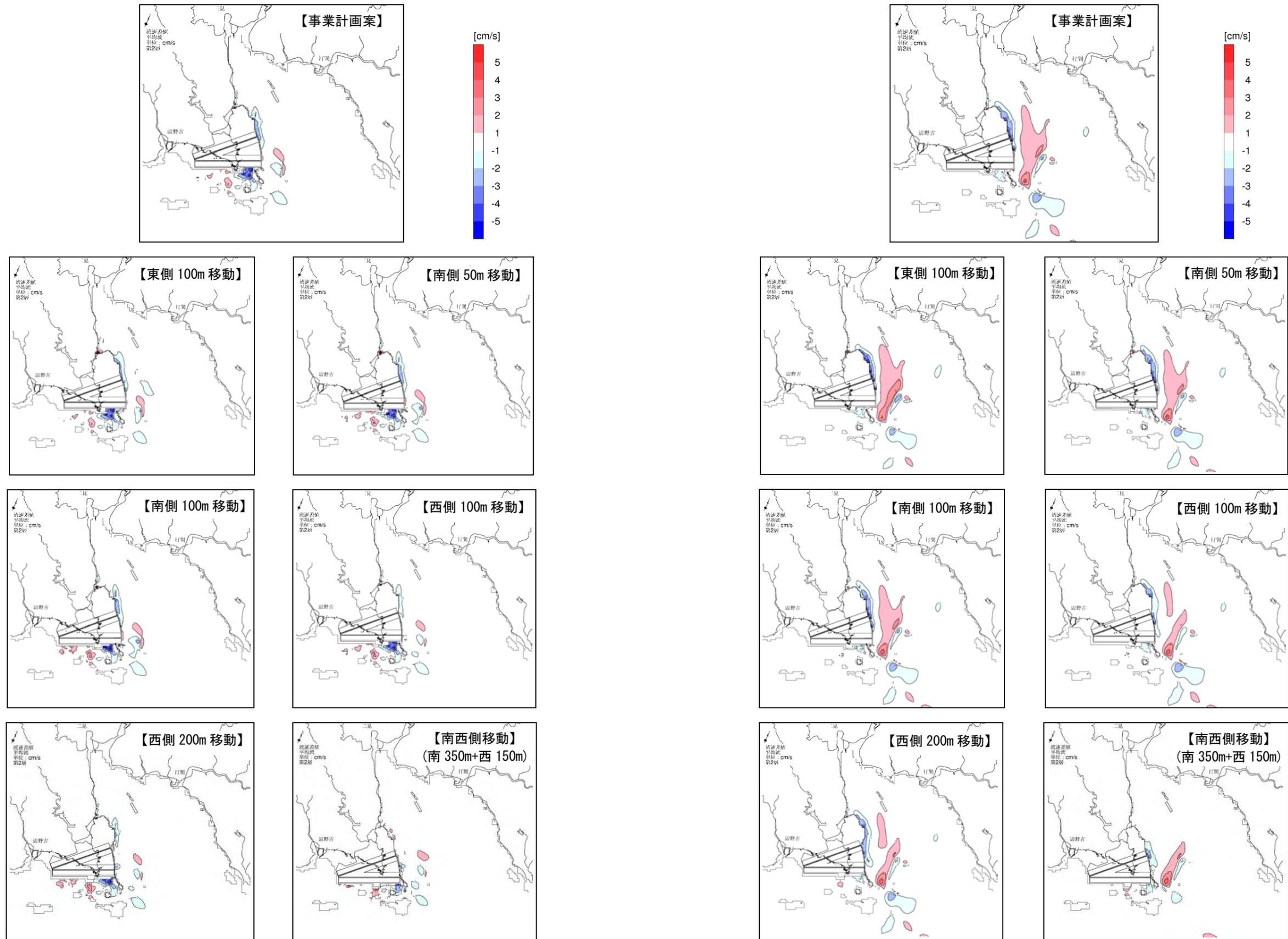
【冬季】



参考図-3(1) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況 (平成 19 年度の恒流(平均流)を再現した数値シミュレーションによる計算結果: 第 1 層 [水深 0~2m])

【夏季】

【冬季】

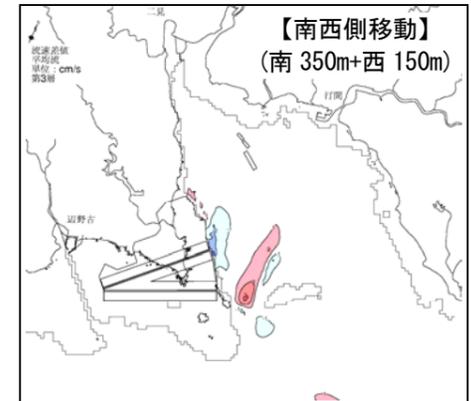
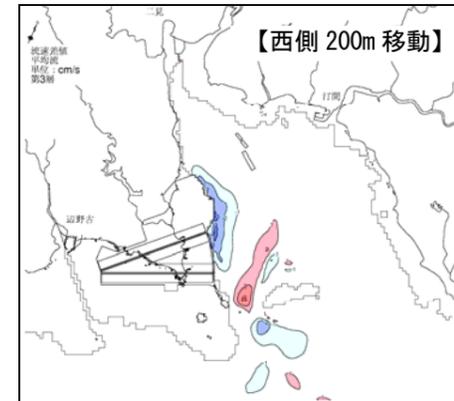
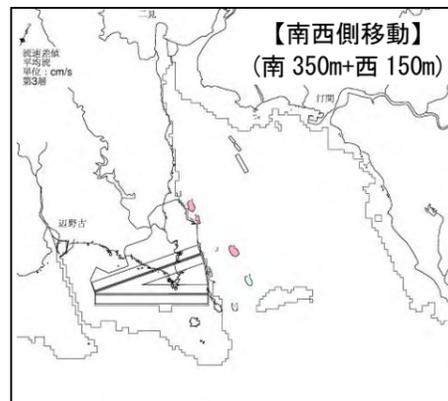
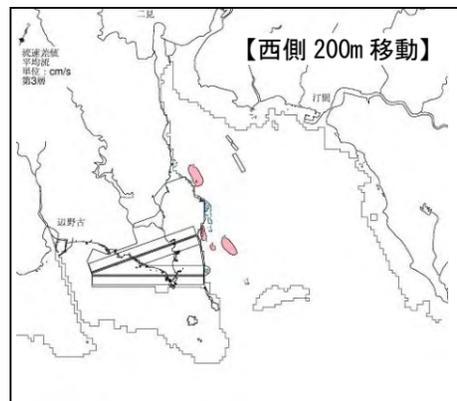
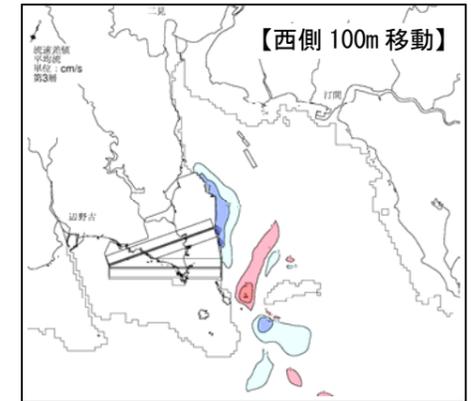
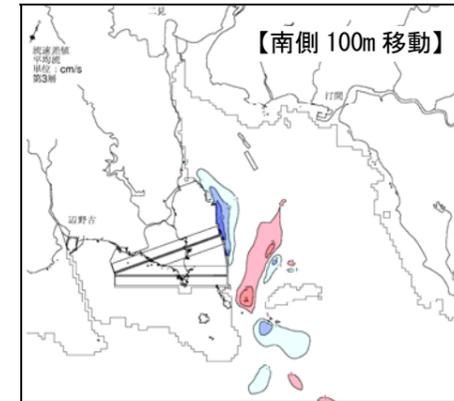
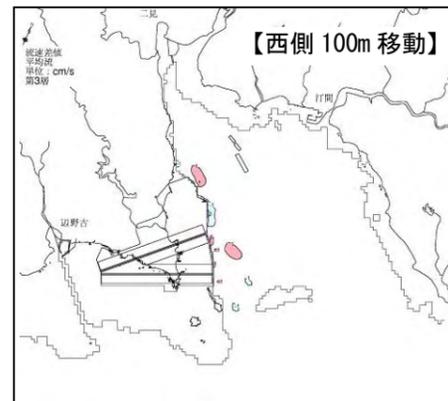
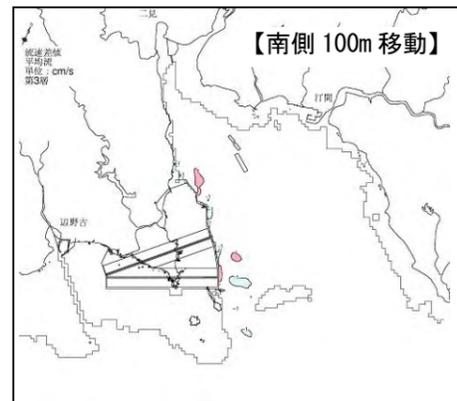
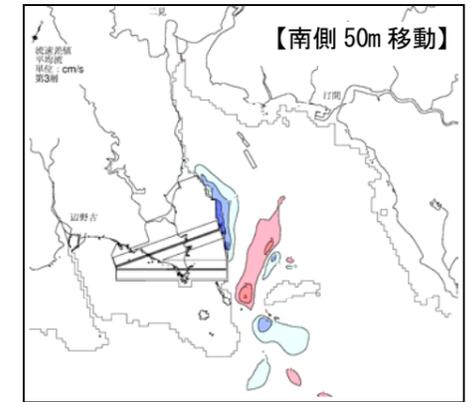
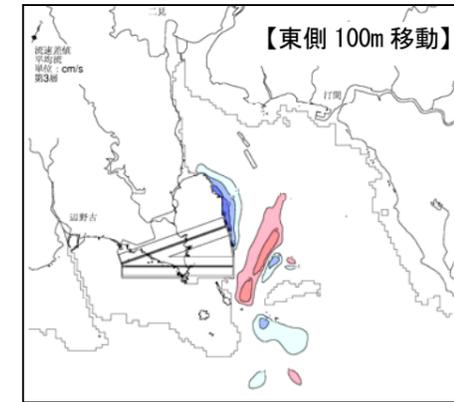
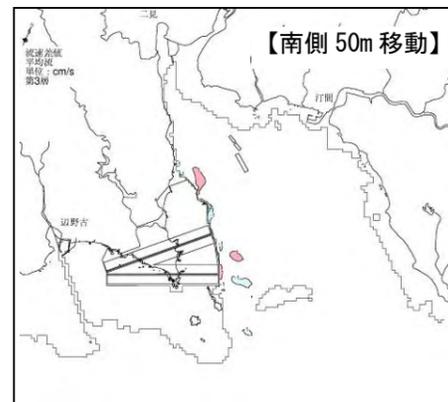
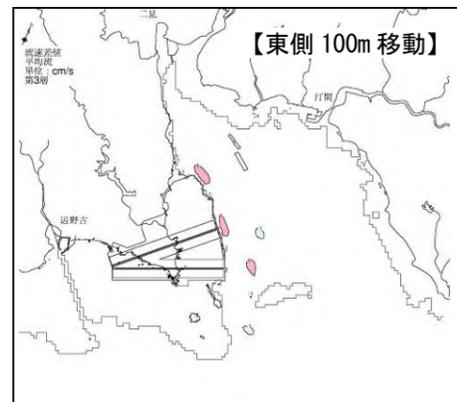
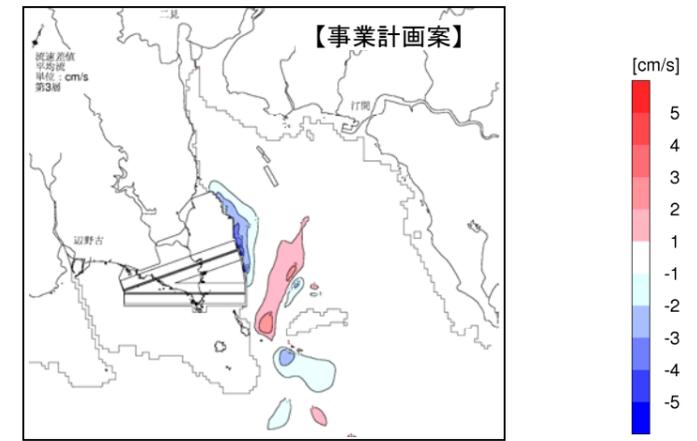


参考図-3(2) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況（平成 19 年度の恒流（平均流）を再現した数値シミュレーションによる計算結果：第 2 層 [水深 2~4m]）

【夏季】

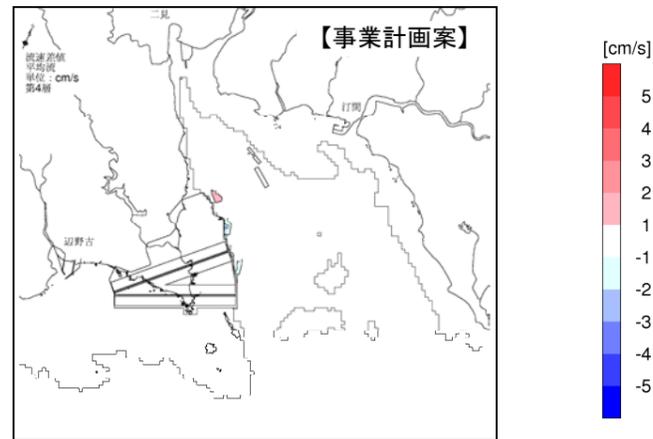


【冬季】

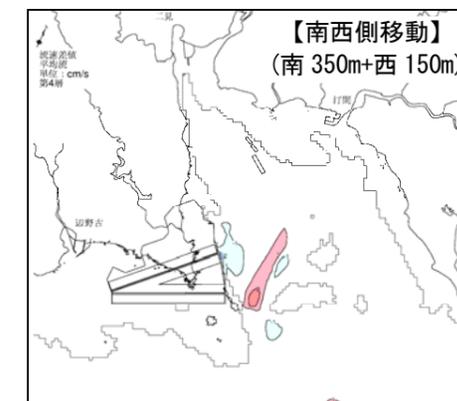
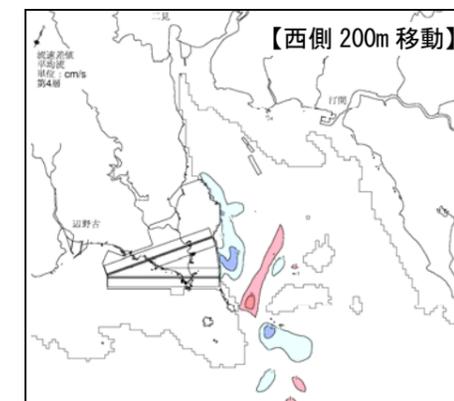
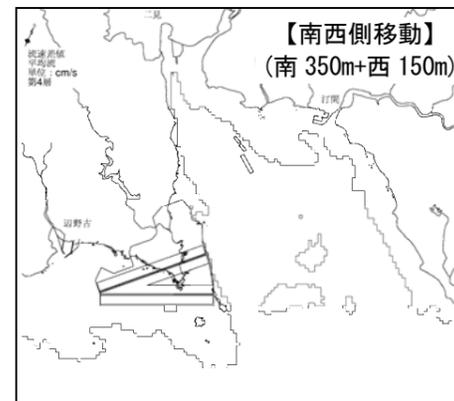
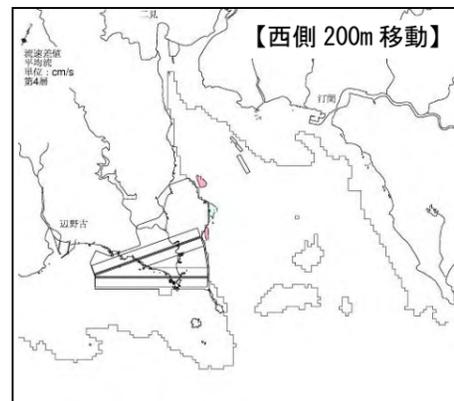
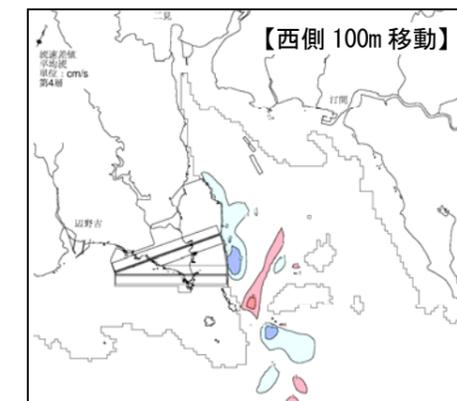
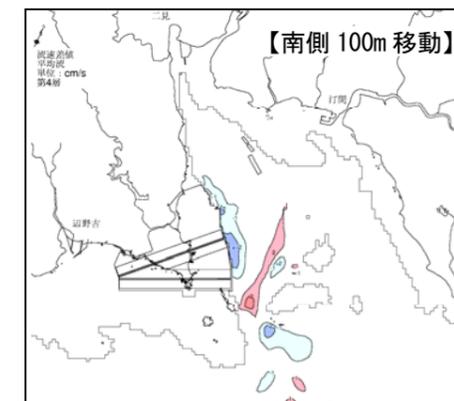
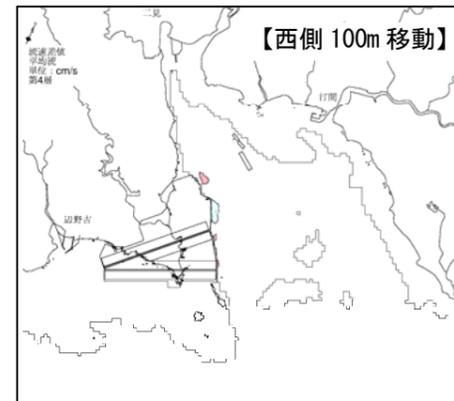
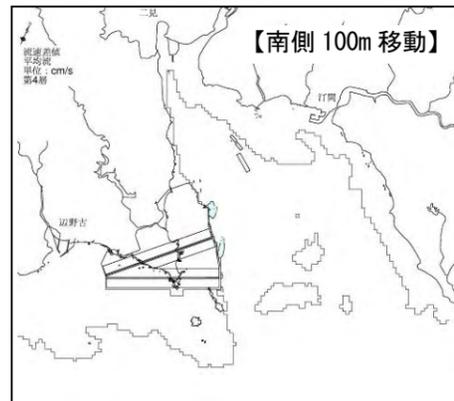
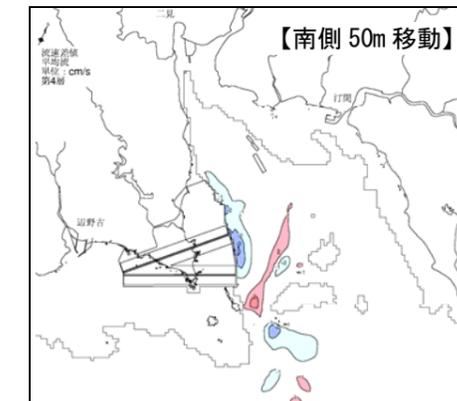
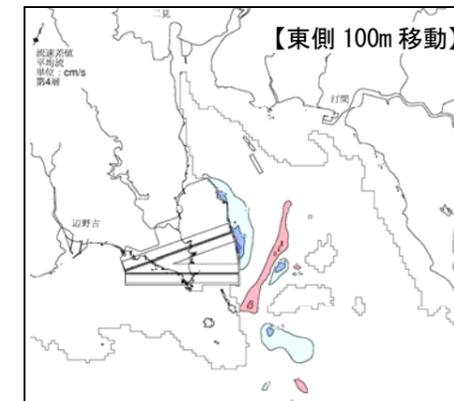
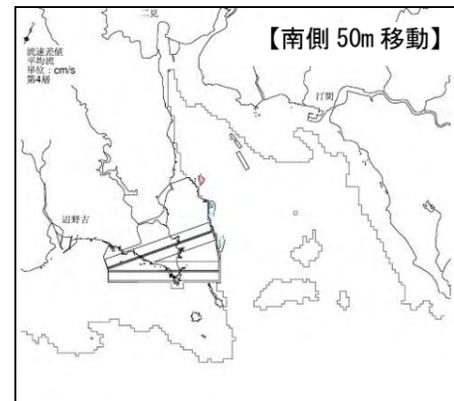
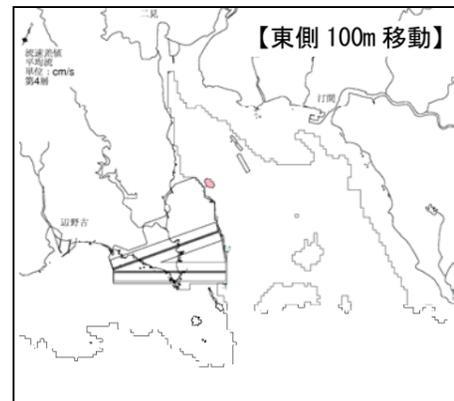
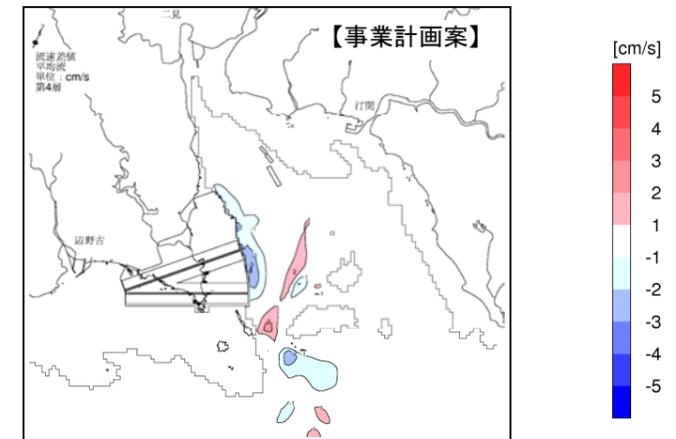


参考図-3(3) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況 (平成 19 年度の恒流 (平均流) を再現した数値シミュレーションによる計算結果: 第 3 層 [水深 4~6m])

【夏季】

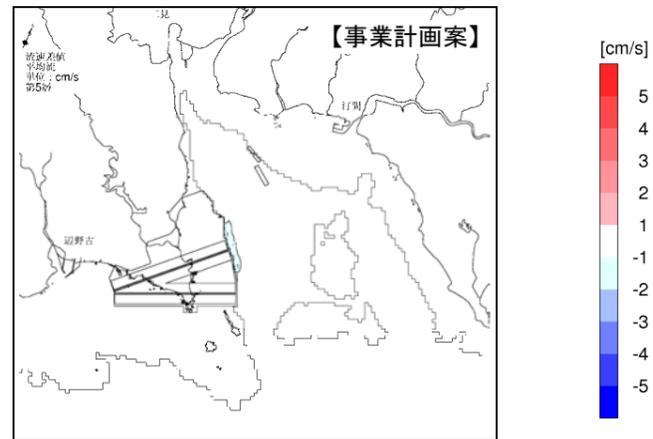


【冬季】

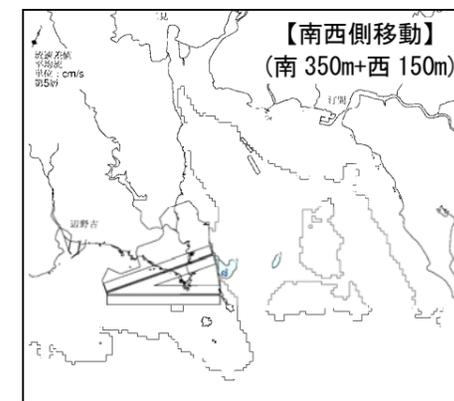
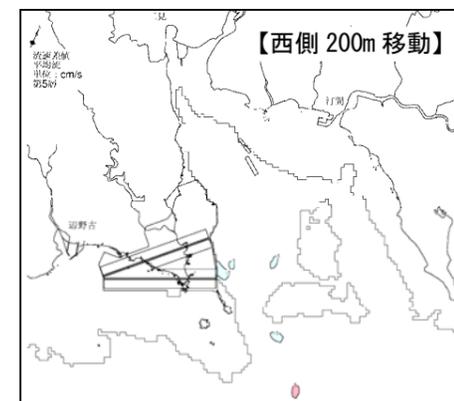
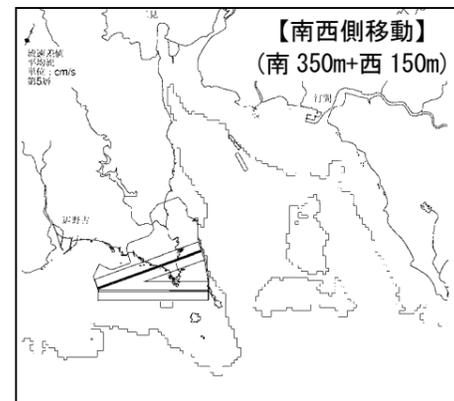
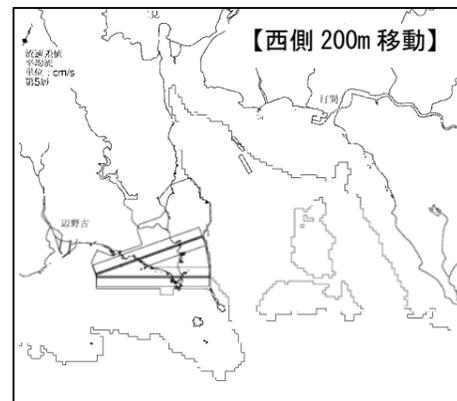
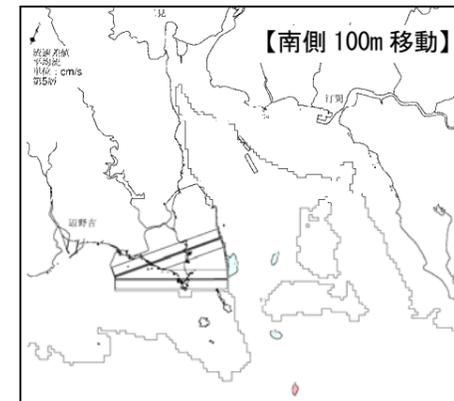
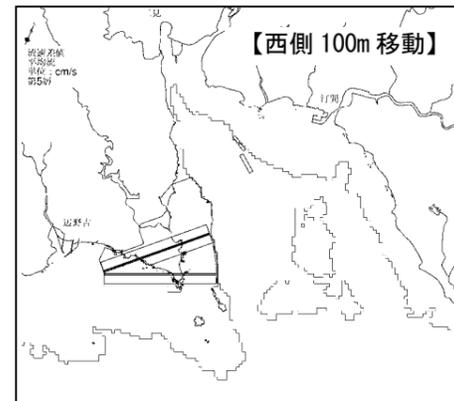
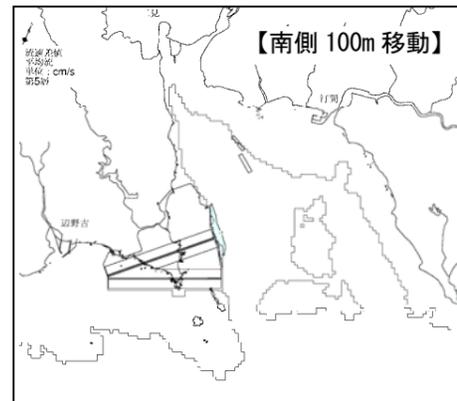
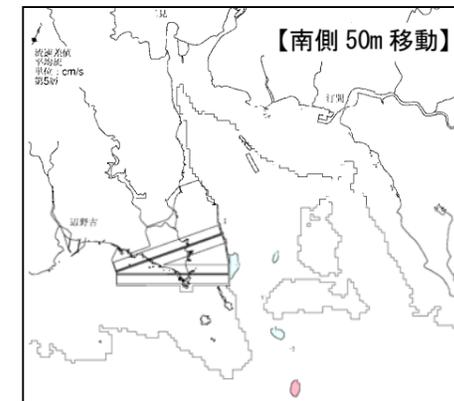
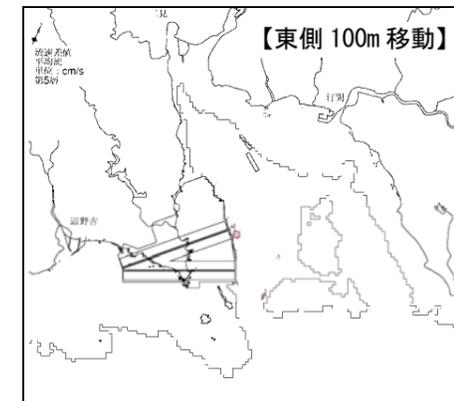
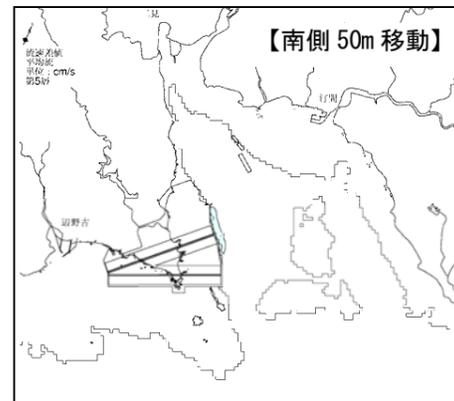
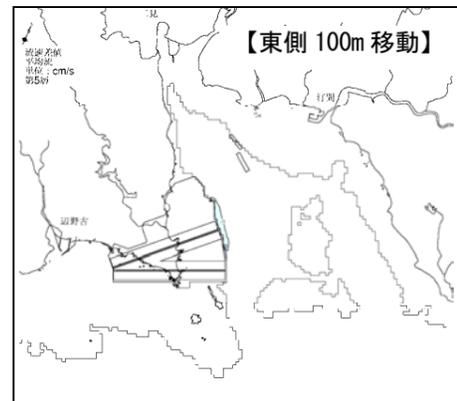
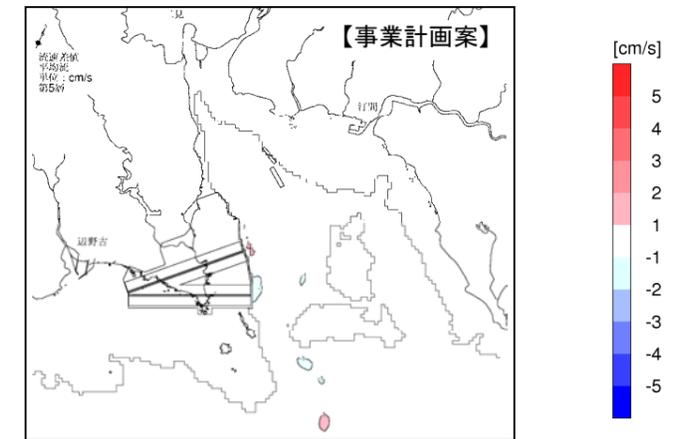


参考図-3(4) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況 (平成 19 年度の恒流 (平均流) を再現した数値シミュレーションによる計算結果: 第 4 層 [水深 6~10m])

【夏季】

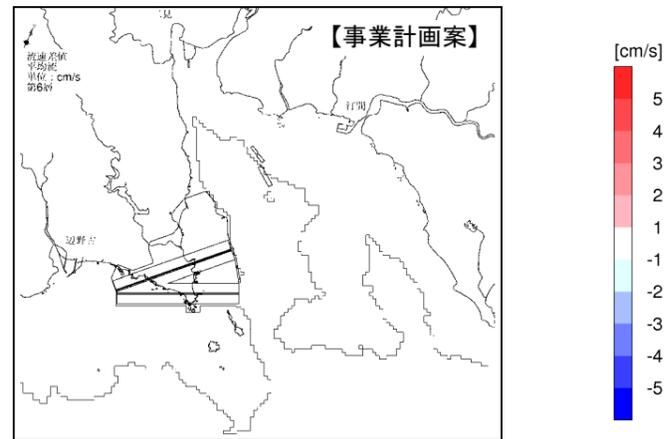


【冬季】

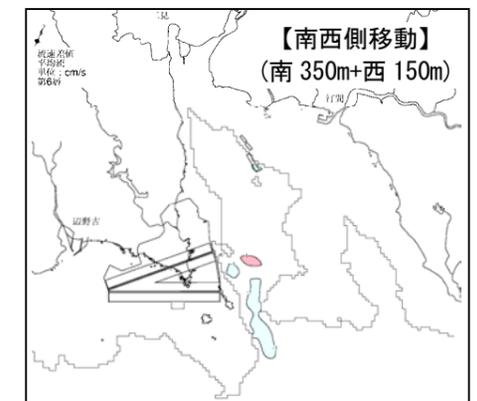
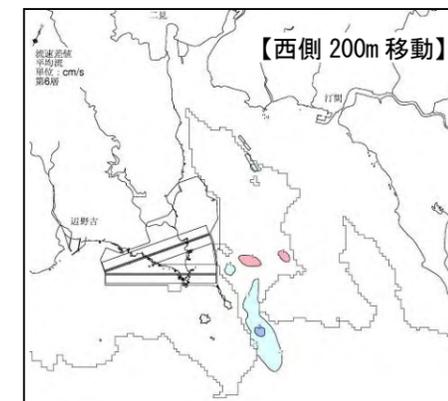
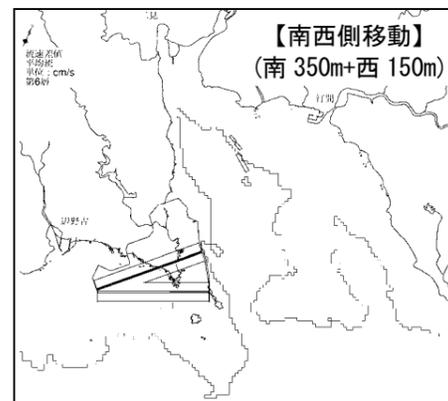
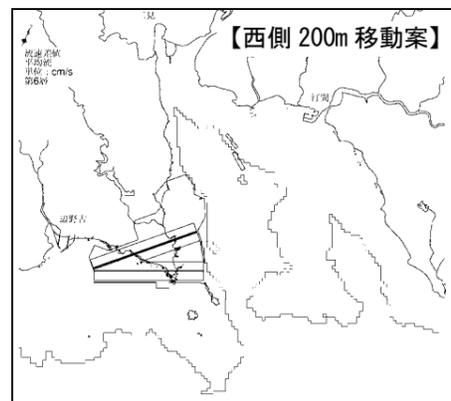
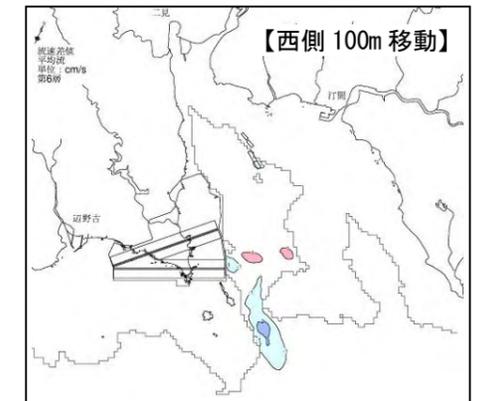
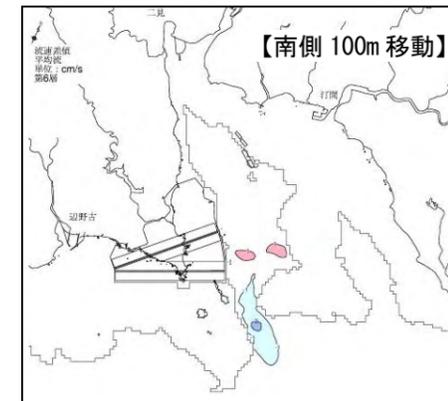
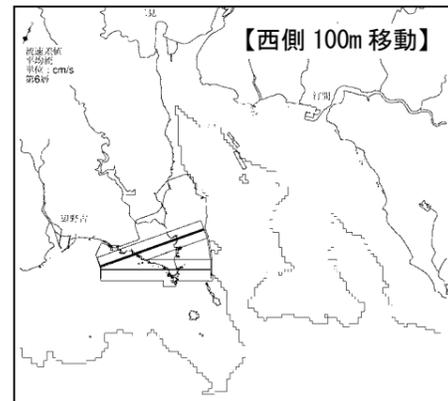
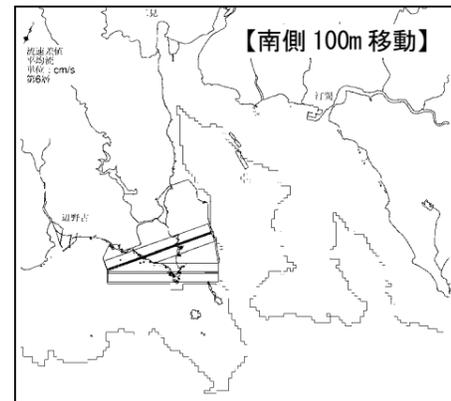
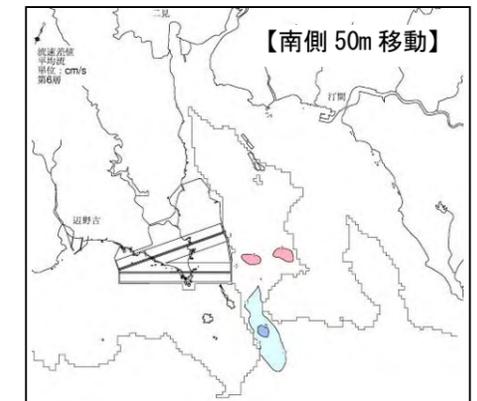
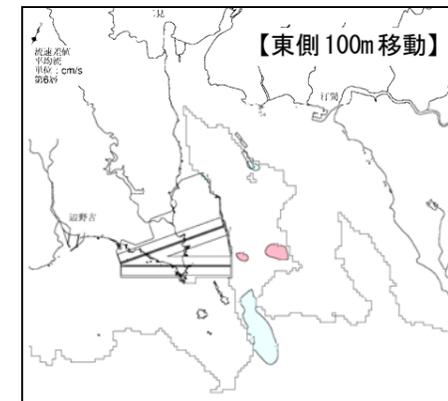
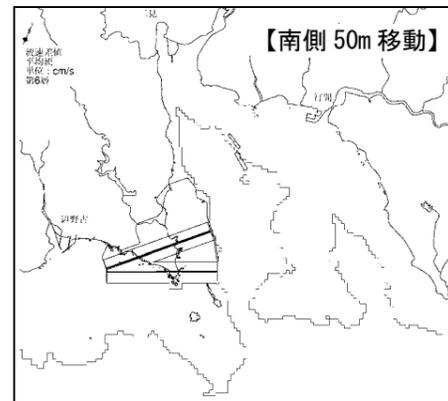
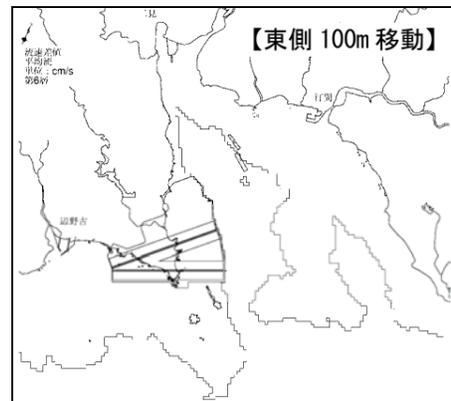
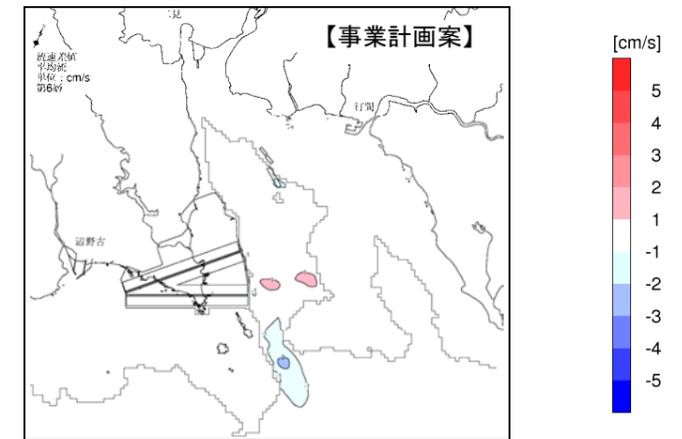


参考図-3(5) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況（平成 19 年度の恒流（平均流）を再現した数値シミュレーションによる計算結果：第 5 層 [水深 10~20m]）

【夏季】

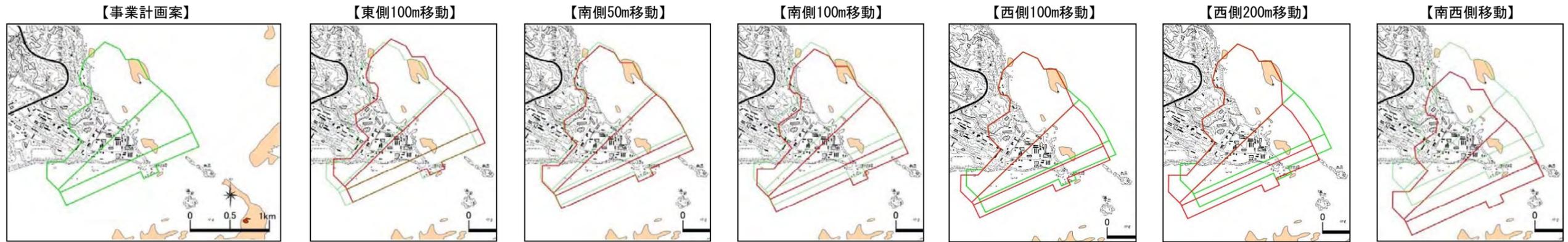


【冬季】

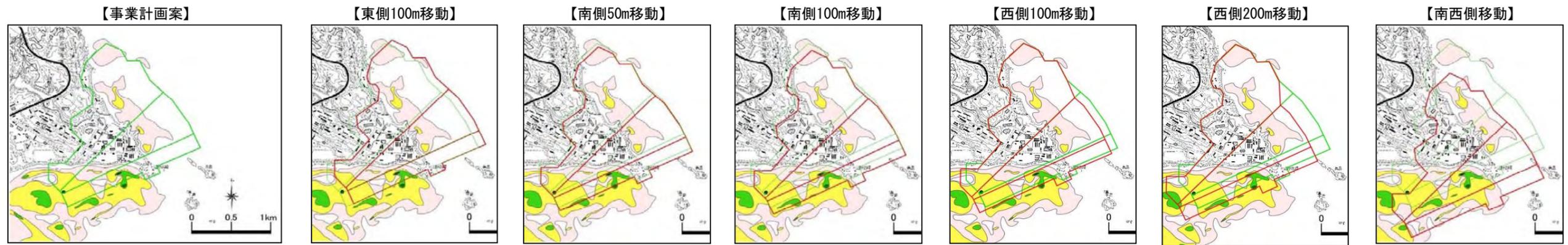


参考図-3(6) 埋立地の存在による流速変化域の出現状況 (平成 19 年度の恒流 (平均流) を再現した数値シミュレーションによる計算結果: 第 6 層 [水深 20m 以深])

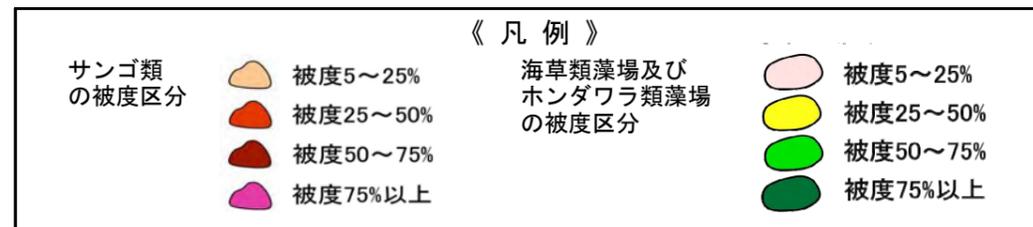
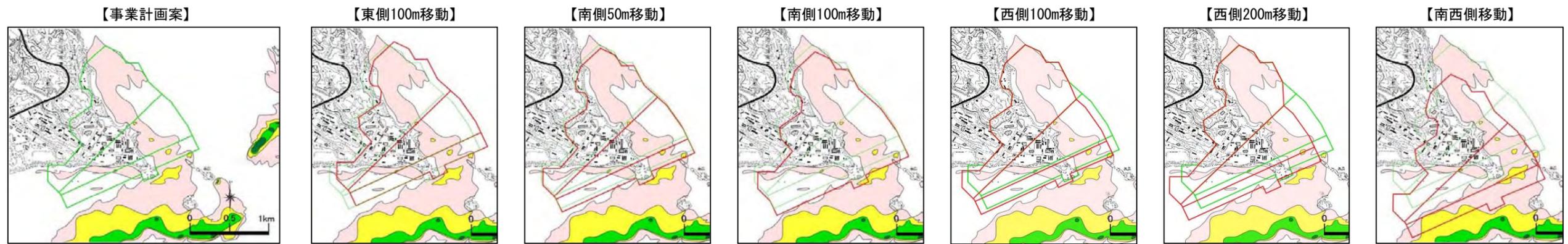
### サンゴ類



### 海草類藻場



### ホンダワラ類藻場（ガラモ場）



参考図-4 埋立区域とサンゴ類、海草類藻場及びホンダワラ類藻場（ガラモ場）分布域の重なり  
 注）被度分布は、平成20年度の夏季調査結果に基づくものです。

参考表-4(1) サンゴ類に対する影響（被度区別の消失面積）

【事業計画案による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.0	6.9	0.0	0.0	3.9	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.0	6.9	0.0	0.0	3.5	0.0

【東側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.0	7.6	0.0	0.0	4.4	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.0	7.6	0.0	0.0	3.9	0.0

【南側50m移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.1	6.1	0.0	0.1	3.5	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.1	6.1	0.0	0.1	3.1	0.0

【南側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.1	5.4	0.0	0.1	3.1	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.1	5.4	0.0	0.1	2.8	0.0

【西側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.0	6.8	0.0	0.0	3.9	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.0	6.8	0.0	0.0	3.5	0.0

【西側200m移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.0	6.9	0.0	0.0	4.0	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.0	6.9	0.0	0.0	3.5	0.0

【南西側移動による消失面積】

被度区分	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	91.6	174.7	33.7	0.2	2.6	0.0	0.3	1.5	0.0
25～50%	1.6	6.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50～75%	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	93.2	197.8	33.9	0.2	2.6	0.0	0.3	1.3	0.0

注) 計数は端数処理をしているため、内訳の和が必ずしも合計の値にはなりません。

参考表-4(2) サンゴ類に対する影響（注目すべきサンゴ群生）

群生	現況面積 (ha)			消失面積 (ha)			消失率 (%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
アオサンゴ群生	—	0.2	—	—	0.0	—	—	0.0	—
ハマサンゴ科群生	—	9.4	—	—	0.0	—	—	0.0	—
塊状ハマサンゴ属群生	1.6	1.8	—	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—
ユビエダハマサンゴ群生	—	0.5	—	—	0.0	—	—	0.0	—
ダイオウサンゴ群体	0.0	—	—	0.0	—	—	0.0	—	—

注) 計数は端数処理をしているため、内訳の和が必ずしも合計の値にはなりません。



※埋立区域内には、注目すべきサンゴ群生は存在しません。

参考表-5(1) 海藻草類に対する影響（海草類藻場の被度区分別消失面積）

【事業計画案による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	14.5	30.1	0.0	4.3	36.1	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	16.6	3.2	0.0	12.7	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	1.3	0.0	0.0	9.3	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.2	0.0	0.0	56.4	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	32.6	33.4	0.0	6.7	35.9	0.0

【東側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	13.5	29.9	0.0	4.0	35.9	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	13.2	3.2	0.0	10.0	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	1.3	0.0	0.0	9.2	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.1	0.0	0.0	21.2	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	28.1	33.2	0.0	5.8	35.6	0.0

【南側50m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	15.4	28.3	0.0	4.5	33.9	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	20.0	3.2	0.0	15.2	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	2.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.3	0.0	0.0	70.6	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	38.0	31.5	0.0	7.8	33.9	0.0

【南側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	15.6	26.5	0.0	4.6	31.8	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	24.1	3.2	0.0	18.3	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	3.2	0.0	0.0	23.6	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	43.3	29.8	0.0	8.9	32.0	0.0

【西側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	17.1	30.1	0.0	5.0	36.1	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	23.0	3.2	0.0	17.5	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	1.9	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.2	0.0	0.0	56.4	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	42.2	33.4	0.0	8.7	35.8	0.0

【西側200m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	18.5	30.1	0.0	5.4	36.1	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	28.4	3.2	0.0	21.6	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	4.5	0.0	0.0	33.0	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.4	0.0	0.0	94.0	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	51.7	33.4	0.0	10.7	35.8	0.0

【南西側移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	339.5	83.5	22.0	34.2	22.9	0.0	10.1	27.4	0.0
25～50%	131.5	7.0	14.0	32.4	3.2	0.0	24.6	46.5	0.0
50～75%	13.7	1.9	6.8	3.9	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
75%以上	0.4	0.8	1.4	0.3	0.0	0.0	64.8	0.0	0.0
全体	485.2	93.1	44.2	70.8	26.1	0.0	14.6	28.1	0.0

注) 計数は端数処理をしているため、内訳の和が必ずしも合計の値にはなりません。

参考表-5(2) 海藻草類に対する影響（ホンダワラ類藻場の被度区分別消失面積）

【事業計画案による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	8.9	56.2	0.0	2.1	25.6	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	0.1	0.7	0.0	0.1	3.9	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	9.0	56.9	0.0	1.5	23.4	0.0

【東側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	10.0	55.0	0.0	2.4	25.1	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	0.2	0.7	0.0	0.2	3.9	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	10.2	55.7	0.0	1.7	22.9	0.0

【南側50m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	12.4	54.3	0.0	3.0	24.8	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	0.1	0.9	0.0	0.1	5.3	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	12.6	55.3	0.0	2.1	22.7	0.0

【南側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	15.2	52.3	0.0	3.6	23.8	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	1.0	1.0	0.0	0.8	5.4	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	16.2	53.3	0.0	2.7	21.9	0.0

【西側100m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	12.0	56.3	0.0	2.9	25.7	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	0.1	0.9	0.0	0.1	5.1	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	12.1	57.2	0.0	2.0	23.5	0.0

【西側200m移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	13.9	55.6	0.0	3.3	25.4	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	0.2	0.7	0.0	0.1	3.7	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	14.1	56.3	0.0	2.3	23.1	0.0

【南西側移動による消失面積】

被度区分	現況面積(ha)			消失面積(ha)			消失率(%)		
	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽	辺野古前面	大浦湾	安部～嘉陽
5～25%	417.4	219.4	87.7	42.2	35.4	0.0	10.1	16.1	0.0
25～50%	131.2	17.8	21.0	13.1	0.7	0.0	10.0	3.9	0.0
50～75%	46.3	4.2	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75%以上	6.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	601.5	243.5	116.4	55.3	36.1	0.0	9.2	14.8	0.0

注) 計数は端数処理をしているため、内訳の和が必ずしも合計の値にはなりません。